

銚子ロータリークラブ会報

第3185号 2022年10月5日(水)発行

Rotary



例会場 銚子商工会館5階大会議室(銚子市三軒町19-4)

TEL0479-23-0750 FAX0479-25-8789

Email d2790@choshi-rotary.club HP <https://www.choshi-rotary.club>

◇第66代会長 高瀬幸雄 ◇副会長 佐藤直子 ◇幹事 淵岡彰介

本日のプログラム

「“憧れの演歌歌手
～夢は叶えられると信じて～”」
演歌歌手 なかそね栄華様

前回例会報告(9月28日)

点 鐘：高瀬幸雄会長

ロータリーソング：四つのテスト

ビジター紹介：

千葉科学大学ローターアクトクラブ

会長 佐藤 陽平様(助成金交付)

幹事 金城 旭様(卓話)

直前会長 木原 正稀様

会長挨拶



先週の土曜日に、ローターアクトクラブの第二回会長幹事会が銚子商工会議所1階の会議室で開催されました。参加していただいた会員の皆様有難うございました。本日のお客様、千葉科学大学ローターアクトクラブ佐藤陽平会長、金城旭幹事、木原正稀直前会長も出席され盛会のうちに終了いたしました。

また昨日、銚子第三中学校において出前教室が開催され、上総会員、櫻井会員の二名で対応していただきました。お疲れ様でした。

2022-23年度ジェニファアE. ジョーンズRI会長テーマ
IMAGINE ROTARY
イマジン ローターリー

又先週、はやぶさ2が小惑星リュウグウから持ち帰った試料から46億年前の「太古の水」が液体の状態で存在していたことがわかったと、東北大や米航空宇宙局(NASA)などの国際研究チームが発表したと報じられました。

私は素人なので、46億年前の水と云われても何のこともよく理解できない状況です。科学の進歩は凄いなと思った瞬間でした。

この記事を目にしたとき、小説家、伊予原新の小説「8月の銀の雪」に登場する人物の名前が浮かんできました。デンマークの地震学者インゲ・レーマン女性です。私たちの住んでいる地球には核(コア)があり、その核には内核と外核があることは現在では常識ですが、これをインゲ・レーマンが初めて、1936年(昭和11年)に明らかにしたものです。地球の核は一層ではなく固い金属でできた内核と液体でできた外核の二層構造からなることをつきとめました。そして地表から5150kmの所に内核と外核の境界面があることを提唱した人物です。発見が地震国日本ではないのが残念ですが、1936年と云えば日本では2.26事件が発生し、その4年後の1940年に、日本は国際ロータリーを脱会する時代です。今から86年前の出来事です。それを提唱した当時は、既に木星にはいくつかの衛星があることは400年前に判っていたと報じられています。現在木星の衛星総数は80個と云われています。

ご存じの通り、地球の直径は1万8000km、1周は4万kmあり、太陽の周りを秒速約30kmで公転し、時速1700kmで自転しているようです。私たちはなぜ振り落とされることなく生活しているのか不思議に思います。

内核は直径約2400kmの金属でできており、その大きさは月の三分の二ほどの大きさに匹敵するようです。外核は直径約2300kmの液体で構成されているようです。そして個体の内核は1年で1mmずつ大きくなっているようです。

2790地区 小倉純夫ガバナー(松戸RC)スローガン
ロータリーの仲間との信頼を繋ぎ、

千葉から世界を変えていこう!

1000年で1m大きくなります。

小説「8月の銀の雪」にはこの様子をこのように表現しています。内核は地球の中にあるもう一つの星です。外核から内核に向けて、銀の雪、鉄の結晶が降っているそしてそれが内核に積もっていくと表現されていました。勿論、誰も見たことは有りません。仮説のようです。

では地球上に人工的に穴を空けた距離は何キロかと言いますと12,262m(12km)でコラ半島にそれが存在するようです。その先端のパイプの直径は23cmのようです。長く掘ることは温度との戦いになるので、限界があるようです。

現代、世界では多様性が叫ばれています。私たちが住んでいる地球には、どれだけ多様な種類が存在するかについて調べてみると、既に知られている総種類は約175万種あるようです。哺乳類が約6000種、鳥類9000種、昆虫は95万種、維管束植物は27万種、そして知られていない総種類を含めると500万~3000万種という説もあるようです。

こんな多様な種が存在する星は他にないと云われていますが、はやぶさ2が持ち帰った試料の分析が進めば、他の惑星にも多様な生物が存在し、そして発見される可能性があるのではないかの期待が膨らみました。そして私たち人類も他の惑星で住むことが出来るようになるのではないかの思いがしましたことをお伝えし会長挨拶と致します。

幹事報告

【週報拜受】旭RC

1. バギオだより第92号
2. 第51回ロータリー研究会ご案内
3. 風の便り Vol.8 No2 (通刊96号)
4. RLI推進委員会ブラッシュアップご案内
5. メジャードナー顕彰午餐会のご案内
…ガバナー事務所
6. 10月米山月間資料のご案内
…公益財団法人ロータリー米山記念奨学会



会員の記念日 なし

ニコニコBOX

◇高瀬 幸雄会長
金城旭様 本日の卓話宜しくお願ひ申し上げます。

◇寺内 忠正会員
宮内龍雄会員に続き、事業再構築補助金“採択”になりました！これから請求書類作成です。

卓話

「2021-22年度RYLAセミナー報告」
千葉科学大学ローターアクトクラブ
幹事 金城 旭様



前年度に開催されたRYLAセミナーは、例年開催されていた歩行ラリーではなく、「避難所運営ゲーム(通称HUGゲーム)」を参加者で行っていくというものであった。

避難所運営ゲームとは、災害が起こった際の避難所運営を皆で考えるためのアプローチとして、静岡県が開発したシミュレーション型の図上訓練である。とある市の避難所運営を任されたという想定の下で、次々にやって来る避難者の状況や要望を考慮しながら、迅速かつ適切に対応する術を学ぶ教材となっている。避難所となる場所や、状況設定は決まっていないため、各自で決定することができる。

ゲーム手順については、以下に記載する。

- 1.各グループに進行役を1人配置し、避難者の情報や要望が書かれたカードや、何らかの事態発生を知らせるカードを読み上げていく。
- 2.プレイヤー(ここでは参加者)は、読み上げられた情報に基づき避難者カードの配置を決め、その場所に配られた避難所マップに置く。事態発生への対応も迅速に決定する。
- 3.進行役は、プレイヤーに時間的余裕を与えることがないように次々にカードを読み上げる。
- 4.ゲーム終了後は、避難者の配置や事態対応の是非について話し合い、より良い避難所運営方法を学ぶ。

また、今回のRYLAセミナーでは、地震セットを使った「震度7の首都直下地震」を想定した訓練であったが、他にも風水害セットや社会福祉施設



セット、さらには外国人・小学生向きのセットもある。風水害セットには、新型コロナウイルスの状況の情報も追加されており、強化されている。

このセミナーで、「全員で協力して問題解決を目指す」という学びを、自身では最も得られたと感じる。

読み上げられた情報を迅速に判断し、対応を決定していかなければならないため、1人で全ての対応を行っている間に合わない。そこで、読まれた情報を、誰が対応するかを振り分けるリーダーと、それを正しく処理するメンバーとの連携が非常に重要になったの言うまでもない。

メンバー全員での問題解決に取り組むための協調性と交流、今までにもその重要性を感じたことはあったが、セミナーではそれをより実感し、貴重な時間となった。

実際の災害時では、周りとの協力や正しい判断とそれが出来る知識、さらには移り変わる状況に臨機応変に対応するといったことが肝となっていく。図上訓練では計り知れないような出来事もたくさん起こるはずである。だからといって、「想定外」の時の施策に対応しきれなくなるため、訓練を怠ることはしてはならない。

私達は「想定外」の出来事に率先をきれる人材を目指し、このセミナーやロータリーの活動で学んでいくことが重要である。加えて、学んだ身としてそれを繋いでいくべきなのである。



千葉科学大学RAC助成金交付



佐藤陽平会長よりご挨拶

委嘱状交付



R Y L A実行委員 須永清彦会員

【出席報告】

会員総数	37名	出席計算	33名
出席	24名	欠席	9名
出席率	72.73%		

欠席者：東川君・廣瀬君・村田君・宮内(秀)君
櫻井(公)君・信太君・吉原君・鈴木君
高橋宏明君



2022年10月のロータリーレポート

1ドル=145円



【M U】

9/27 三中出前教室 上総君・櫻井(公)君



9/30 薄暮時街頭監視 (参加6名)
泉君・石毛君・金島君・松本君・櫻井(公)君
島田君

10/1 三委員会合同セミナー 高瀬君

10/4 第8グループ会長幹事会
淵岡君・宮内(秀)君・信太君・高瀬君・寺内君

【ニコニコ】

ニコニコBOX	¥ 8,000	計	¥219,000
スモールコイン	¥ —	計	¥ 11,936
米山BOX	¥ 2,246	計	¥ 13,566
希望の風	¥ —	計	¥ 62,600

9/28 青森県大雨災害支援募金 ¥10,000

次週 (10月12日) プログラム
「銚子発展の起爆剤は 海を拓く
名洗港にあり！」
千葉県議会議員 信田 光保様
お弁当：高浦 (幕の内)

【クラブ研修・情報委員会からのお知らせ】

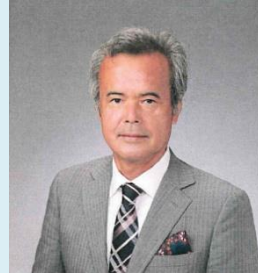
=ガバナーノミニー・デジグネートの公表=

国際ロータリー第2790地区

2025-26年度ガバナーに選出されました。

2022年9月20日

時田 清次 氏



所属

市原中央ロータリークラブ

ロータリー歴

1998年市原中央 RC 入会

2015-16 クラブ幹事

2017-18 クラブ会長

2019-20 第4G AG

事業所 株式会社トーアエンジニアリング

職業分類 情報処理

ガバナーノミニー・デジグネートについては、
「国際ロータリー細則第12条」
手続要覧32ページをご参照ください。



2022-23年度 国際ロータリー第2790地区

イマジン
ロータリー

地区大会

10月9日(日)アパホテル&リゾート

東京ベイ幕張ホール

8:30 受付 (現地集合)

9:30 開会点鐘

12:20 演奏「大原保人スーパー・ジャズ・

カルテット specialguest 渡辺真知子」

14:00 記念講演「俳優活動とロータリーの精神」

高橋英樹氏

16:00 閉会点鐘

◎9:00~17:00 千葉物産展・寄付促進ブース

「ちばから世界を変えるフェスタ」